

洋銀千六十八弗二十五セント 受取済

差引不足残金

洋銀百弗

内

一洋銀二十二弗三十七セント 取残し相成候一艘分石炭
一トン半代價差引

残金七十八弗六十三セント

右之通ニ候也

シーラルト

社中

譯



八年一月十五日

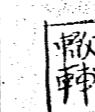
十七日施行

(送見)

大隈参議



御用拭



長崎縣へ御照會案

長崎病院雇蘭人レーヴェニ儀ニ付別紙甲
号之通^リ文部省へ及照會候處乙号之回答

有之候就テ八客冬野口權少内史出崎ノ節
行合有之候通^リ其病院事務ニ付称同人任
務也旨努力向

用之見立ニ候ハ、其縣へ雇賃本年三月ヨ

リ、月給ハ於其縣支給、都合ニ相成候様

速ニ談判相遂可被申候依テ別紙相添此段

申入候也

大限参議

宮川長崎縣令殿

八年一月十四日

即日施行

曉覽

大限参議

大限

御用拭

轍轉

平井

河内

文部省、御照會案

長崎医學校病院昨年當局、御引繼、節同
所御雇蘭人レーハエニ儀モ同様御引繼相
成候處同所医务之儀ハ陸軍々医數名ニテ
致擔當居候ニ付右レーハエニハ治療等ノ

用向更ニ無之旦教師兼任ノ趣ニテ不適任

ニ候間當局ニ入用無之尤御省ニ於テハ必

ス御使用ノ筋有之儀ト被存候条右同人儀

御省ニ御雇僕相成候様致度存候日今差戻
リ都合之品ニ有之候間折返ニ御回答被下
度此段及御照會候也

大限參議

田中文部大輔殿

學第十四号

職稱

御局御雇蘭人レーレニ儀治療等之御用向無
之尚又當省ニ轉傭致候様御戻合之趣致兼知候
然ニ當省ニ於テ即今採用之地僕僕之候條此段
及御回答候也

明治八年一月十四日

文部大輔田中不二磨

蓄地事務局長

參議大隈重信殿

一月十七日

御用掛

匱

常

賄

財

印

天部

一金五百圓也

右八野口權少内史長寄出張ノ節用意金トシテ
持致相成候金貞遣拂無之其終逐納受取濟ニ有
之候間此段上申候也

奉也。事務局